

2020年4月14日 13:10:17 付 韓国農林畜産食品部プレスリリース

高城郡、華川郡、漣川郡で発見されたイノシシ5個体からASFウイルス検出、イノシシ陽性事例累積530件

<http://www.mafra.go.kr/mafra/293/subview.do?enc=Zm5jdDF8QE8JTJGYmJzJTJGbfWFmemElMkY2OCUyRjMyMzUyNSUyRmFydGNsVmllcy5kbyUzRmJic0NsU2VxJTN EJTI2cmdzRW5kZGVtdHllM0QlMjZiYnNPcGVuV3JkU2VxJTNEJTI2cGFzc3dvcmQlM0QlMjZzcmNoQ29sdW1uJTNEJTI2cGFnZSUzRDElMjZyZ3NCZ25kZVN0ciUzRCUyNnJvdUzRDEwJTI2aXNwaWV3TWluZSUzRGZhbHNIJTI2c3JjaFdyZCUzRCUyNg%3D%3D>

□環境部(長官ジョミョンレ)は4月9日~12日に発生した40件の野生イノシシ検体のうち、江原道(カンウォンド)高城郡(コソングン)および華川郡(ファチョングン)、京畿道(キョングド)漣川郡(ヨンチョングン)で採取した5検体からASFウイルスが検出されたと明らかにした。

\* 華川(ファチョン)210件、漣川(ヨンチョン)200件、坡州(パジュ)89件、鉄原(チョルウォン)27件、楊口(ヤング)2件、高城(コソン)2件、合計530件

○検体40件は死体検体11件及び捕獲個体検体29件であり、この中で陽性となった5件は、死体検体4件と捕獲解体検体1件だった。

○地域別には、漣川郡(ヨンチョングン)3件、高城郡(コソングン)1件、4月11日華川郡(ファチョングン)下南面(ハナムミョン)原川里(ウォンチョルリ)で捕獲されたイノシシ1件が陽性となった。

○陽性個体が捕獲された下南面(ハナムミョン)原川里(ウォンチョルリ)は広域フェンスから1.7km南側で、華川郡(ファチョングン)の上西面(サンソミョン)や看東面(カンドンミョン)など、最近発生が確認された地点から8km離れた場所である。

□環境部は華川郡(ファチョングン)広域フェンス以南で陽性個体が確認されたことを受け、周辺地域への拡散を遮断するため、強化措置を推進する。

○感染したイノシシの移動を遮断するため、発見地点周辺を囲む2次フェンスと南側を遮断する広域フェンスを迅速に設置する。

○拡散範囲および感染経路確認のために、華川郡(ファチョングン)原川里(ウォンチ

ョルリ) 近隣地域の死体を集中捜索することにした。

○銃器捕獲によるイノシシ移動を防ぐため、華川郡(ファチョンゲン) 史内面(サネミョン) 下南面(ハナムミョン) 全地域と春川市(チュンチョンシ) 史北面(サブンミョン) 一部地域を銃器捕獲留保地域に設定し、捕獲檻/罠を設置する。

○また、農林畜産食品部および華川郡(ファチョンゲン) が協力し、飼育豚でのウイルス伝播遮断のため、発見地点から約 2km 離れた養豚農家(1 戸、1950 頭飼育)に対する防疫実態緊急点検および精密検査を実施し、発見地域周辺と狩猟禁止地域内の集中消毒など防疫管理を強化することにした。

□ジョミョンレ環境部長官は華川郡(ファチョンゲン) 広域フェンス外で感染イノシシが発見されたことを受け、14 日午前対応状況点検会議を開催し、拡散遮断のための対策を議論した。

○今日午後には適切な追加対策を用意するために、華川郡(ファチョンゲン) 原川里(ウォンチョルリ) 陽性個体捕獲現場と広域フェンス設置現場を訪問・点検する計画である。

以上